

[3] 獣医師後継者育成及び地域獣医療支援 ※獣医学科

専願制

獣医師の後継者育成及び地域獣医療の充実に対する社会的要請ならびに地域産業の発展に応えることを目的とします。

■出願資格

〈A. 後継者の場合〉

次の要件をすべて満たす者。

- (1) 父母または祖父母のいずれかが獣医師の資格を有している者。（※開業の有無は問いません。）
- (2) 本学獣医学科への入学を第一希望としており、将来、獣医師の後継者として貢献する強い決意を有している者。
- (3) 2022年4月1日より2023年3月31日までの間に、高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者で、在学中の成績（調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上、かつ、理科の学習成績の状況が4.0以上）・人物等優秀で、学校長が推薦する者。

〈B. 地域獣医療支援対象者の場合〉

2022年4月1日より2023年3月31日までの間に、高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者で、獣医師確保を目的とした独自の奨学生制度を制定している機関・団体等の長の推薦により、卒業後一定期間地域の職場に就くことを条件として、高校生を対象に公募する修学資金制度であり各機関の奨学金の給付又は貸与を受けることが内定している者。

■出願書類 [注] 郵送（書類提出期限 必着）

- (1) Web 出願票・写真票
- (2) 調査書
- (3) 推薦書（本学所定用紙・様式1-2）
※上記Aの場合の推薦者は学校長、Bの場合は奨学生制度制定機関・団体等の長
- (4) Aの場合、父母または祖父母が獣医師であることを証明する書類
 - ①獣医師免許証の写し
 - ②当該獣医師との関係を証明する書類：戸籍記載事項証明書、戸籍謄本等※①と②の両方を提出してください。
- (5) Bの場合、
 - ①当該奨学生制度の募集要項（「写」でも可）
 - ②給付（貸与）内定通知書（写）※①と②の両方を提出してください。

■入学検定料 30,000円

■選考方法

以下の選考方法により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について多面的・総合的に評価する。

- ・書類審査…「調査書」・「推薦書/自己申告書」
「調査書」に記載の単位修得状況および評定ならびに資格取得状況や「推薦書/自己申告書」の記載内容に基づき入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。
- ・面接…目的意識等についての口頭試問：興味・関心や将来への志望のほか、物事に柔軟に対応し円滑に集団活動を行う社会性や自ら学び、考え、問題解決に取り組む意欲的な姿勢を評価する。自らの言葉で質問を理解し、自らの考えを簡潔に伝える表現力を評価する。
- ・小論文…400字以内/60分

論理的思考と状況判断を行い、自らの考えを簡潔に伝える文章構築力を評価する。

・基礎学力検査…英語：（コミュニケーション英語 I まで）

数学：（数学 I ・数学 A まで） …2 科目 / 90 分

※マークシート方式にて行うため、HB～2B の鉛筆及び消しゴムを持参してください。

■試験時間割

	問題配付	開始	終了
受験者注意	-	9 : 00	9 : 05
小論文	9 : 05	9 : 10	10 : 10
基礎学力検査	10 : 30	10 : 40	12 : 10
面接	(集合	12 : 50) 開始	13 : 00